

HPVセルフチェックには
こんなメリットがあるんです!

子宮頸がんの原因はヒトパピローマウイルス(HPV)の感染です。HPVはありふれたウイルスで誰でも感染しますが、感染が続くことによって子宮頸がんが引き起こされます。このキットを使えば医療機関でなければできなかったHPV感染のチェックが自分で手軽に行えます。

★ 病院に行かなくても、HPV検査ができます

★ 採取は約3分で完了、手順もカンタン

★ 自分で採取するので、恥ずかしくありません

使用時のご注意

【採取のタイミング】

- 多少の血液は検査の結果に影響ありませんが、可能な限り無い方が望ましいです。生理中や妊娠の可能性のある方の採取は、お控えください。
- 採取24時間以内の性交や膣洗浄は、検査結果に影響を及ぼす可能性が高いため、お控えください。

【採取】

- キット開封前に手を洗い、また先端部分は素手で触らないようご注意ください。
- 膣内から出す際、ブラシは出したまま抜いてください。

【採取後】

- 採取後は、なるべく早く(できれば1週間以内)に提出してください。
- 車中など、高温多湿での保管はお控えください。
- 軽度の痛みや出血があることがあります。長引く場合や、ブラシが膣内に残った場合は、医療機関にご相談ください。

お問い合わせ先

[検体採取スティックの使用法に関するお問い合わせ]

原田産業株式会社

大阪市中央区南船場2丁目10番2号 TEL: 06-6244-0978

[検査を含む、その他お問い合わせ]

HPVセルフチェックキットを受け取った医療機関、検診・健診機関、あるいは健康保険組合などに直接ご相談ください

エヴァリンブラシは一般医療機器です(製造販売届出番号:27B1X00021000057)

採取スティックは使いやすい筆ペン型!

※膣に入れた状態の採取スティック



使用前には手を洗いましょう

どうやって使うの?

- 1 持ち手部分を持って先端のキャップを外します
- 2 ストッパーがあたるまで膣内に挿入し、ハンドルをゆっくり押し込んでブラシを出します
- 3 優しく5回まわしたらそのまま膣から引き抜き、ハンドルを引いてブラシを収めます

詳しくは中面へ!

HPVセルフチェックキット

子宮頸がんの原因であるHPVの感染を調べます

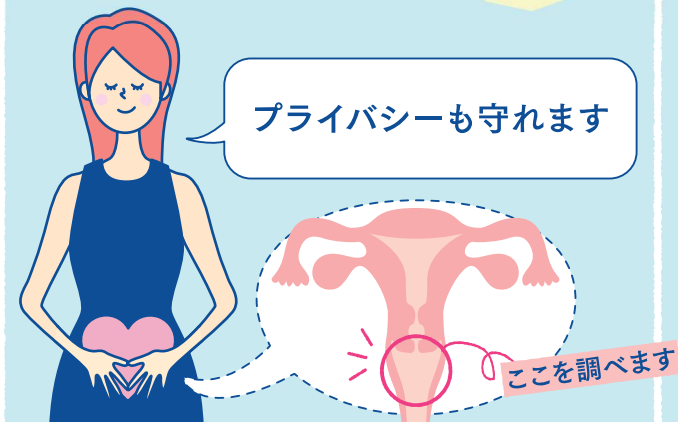
取扱説明書

3分で
採取完了!



気になる検査が
自分でできる

プライバシーも守れます



ヒトパピローマウイルス(HPV)検査用

約3分で完了します!

使用方法

こちらから、採取方法の動画もご覧いただけます▶

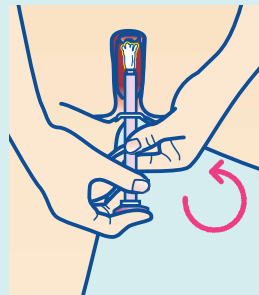


HPVセルフチェックキットに入っているもの... 検体採取スティック/検体シール/本書(取扱説明書)/返却用袋/添付文書

1 採取する前に手を良く洗い、清潔な状態にします。



5 ピンクのハンドルをまわして、検体(粘液)を採取します。1回まわすごとに「カチッ」という手ごたえがあるので、5回まわした後、スティックを丁寧に①引き抜いて下さい。

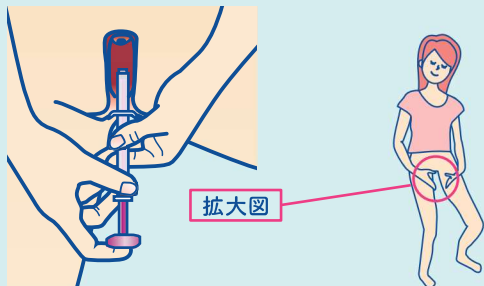


右回りでも左回りでもかまいません

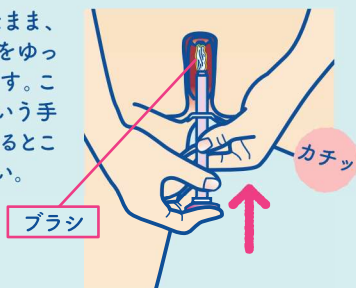
2 開封したら、キャップの両端(下図参照)に力を入れてキャップを外してください。パッケージは返送時に使用しますので、捨てないで下さい。



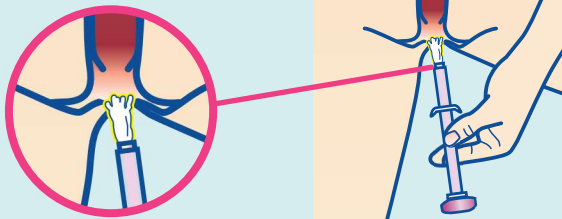
3 中腰になって、白いブラシをスティック中にしまったまま、ストッパーが肌にあたるまで挿入してください。



4 持ち手を固定したまま、ピンクのハンドルをゆっくりと押し込みます。この時「カチッ」という手ごたえが感じられるところまで押しして下さい。



! ブラシは出したまま抜きます



6 持ち手部分を持ち、白いブラシが本体に収まるまでハンドルを引きます。この時、白いブラシ部分には触れないように注意しましょう。



7 キャップを本体先端にかぶせ、「カチッ」と音がするまではめ込みます。



次は検体シールを貼りましょう▶

検体シールの貼り方

検査機関では、検体シールに基づいてあなたの検体(粘液)検査を行います。記入漏れがないよう検体シールを貼っていきましょう。

8 検体シールに、①カタカナでフルネーム ②年齢③ID(指定されている場合)④採取日を記入します。シールを以下の場所に貼り付けて下さい。

・検体(粘液)採取後のスティックの持ち手部分

氏名(カタカナ)	
年齢	採取日
才	月 日
受診番号(ID)	



9 取っておいた外パッケージにスティックを「カチッ」とはめ込んで下さい。



10 氏名(カタカナ)と採取日を記入した返却用袋に、スティックの入ったパッケージを入れ封をします。



お疲れ様でした!

ここをもう一度チェックしたら、採取後なるべく早く(できれば1週間以内に)、指定された提出先に提出して検査結果を待ちましょう!

- ピンクのキャップを、はめましたか?
- 検体シールの名前は、カタカナですか?
- ビニール袋は、封をしましたか?

